

関わりをデザインする



ペアレントトレーニング連続講座



2024.11.18



pono



講座の講師を務めるのは
高見雅子さん。

子育てに悩んだ当事者として、自身の経験を活かしながら、フリースクールの運営や、親への相談事業など、幅広く活動されています。

第2回目のテーマは「好ましくない行動を減らす」
子どもがとる好ましい行動、好ましくない行動に、それぞれどのように向き合っていくか、実際の事例動画を見ながら学びます。





普段の子どもへの接し方を
振り返るワークに取り組み
ました。

一人一人、高見さんからの
アドバイスもあり、
子どもとの向き合い方を
改めて見つめ直す時間と
なりました。

座学のあと、ロールプレイ
ングにも取り組みました。
遊びに夢中になっている
子どもをうまく歯磨きに
誘えるか、挑戦です。
子どもの気持ちを理解し、
受け止めることの大切さを
学びました。



参加者の方に感想を聞いてみました🎤



子どもの様子をよく見ること、
子どもの気持ちになって、まずは共感する
ことの大切さを実感しました。



ワークやロールプレイングを通して、
自分の癖と向き合うことができました。
課題も見つかったので、意識しながら
子どもに接したいと思います。



講座を受講したことで、子どもに接する
ときの1つの基準のようなものができた
気がします。少し気持ちが楽になりました。

\ 講師の高見さんにお話を伺いました/

Q. 講座への想いを教えてください

子どもとの向き合い方がわからず、

子育てに困っている方は多いです。

少し行動を変えるだけで、子どもも変わります。

各回の講座で学んだことを実践してみる。

やってみてできたこと、できなかったことを

振り返り、試行錯誤を重ねて、実際に体感して

ほしいと思います。

また、気持ちの一方通行にならないように、

子どもがちゃんと納得できるよう、

1度子どもの気持ちになって考えること

の大切さを知っていただけたら嬉しいです。

\ 団体の方にお話を伺いました/

Q. この講座を始めたきっかけを教えてください

自分自身も子育てに悩み、

ペアレントトレーニング講座を受講しました。

子どもとの向き合い方を学ぶことで、

とても気持ちが楽になり、

子どもにも変化がありました。

そんな経験から、子育てに悩む多くの方に

子育てがもっと楽になるということを

知っていただきたい

という想いで始めました。

今年はありがたいことに定員に達しましたが、

次年度以降も実施を考えていますので、

ぜひ多くの方に参加いただきたいです。